

## 令和5年度 外部評価対象候補事業 論点整理表

## 1. 評価対象候補事業

第1回委員会にて、対象候補事業として選定されたのは下記の事業・施設等。

項目	区分	No	部署	事業名/施設名	備考
事業系	女性活躍・子育て支援関係	1-1	市民文化局 男女共同参画室	男女がともに活躍できる環境づくり応援費	併せて審議予定
		1-2	経済観光局 経営支援・雇用労働担当部	女性の多様な働き方支援窓口運営費	
		1-3	子ども未来局 子育て支援部	父親による子育て推進費	
	交通安全対策関係	2	市民文化局 地域振興部	交通安全対策費	
	文化振興関係	3-1	文化局 文化振興課	文化芸術振興費	併せて審議予定
		3-2	文化局 文化振興課	さっぽろ天神山アートスタジオ運営管理費	
		3-3	文化局 文化振興課	500m美術館運営費	
	福祉関係	4	保健福祉局 総務部	区福祉の窓口運営費	
	高齢福祉関係	5	保健福祉局 保険医療部	はり・きゅう・マッサージ施術料助成費	
	施設系	国際交流施設関係	6-1	総務局 国際部	札幌国際交流館
6-2			総務局 国際部	札幌留学生交流センター	
高齢施設関係		7	保健福祉局 高齢保健福祉部	札幌市保養センター駒岡	
健康施設関係		8	保健福祉局 保健所	札幌市健康づくりセンター	
観光施設関係		9	観光文化局 観光MICE推進部	札幌国際ユースホステル	

## 2. 評価の視点について

主に、下記の評価基準を参考に、評価を実施していただく。

区分	評価基準	概要
事業系 施設系	ア) 必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的・実施内容が、市民や社会のニーズ、又は、上位の施策の目的に照らして妥当と言えるか。</li> <li>・事業の目的や社会経済情勢の変化、時代背景等を踏まえ、必要な事業か、また、必要性は薄れていないか。</li> <li>・他の事業よりも優先的に実施すべきと言えるか。</li> </ul>
	イ) 有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の実施により、目的や目標に照らして期待される効果は十分に発揮されているか。市民生活へ寄与しているか。</li> </ul>
	ウ) 効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的を達成するために効率的な手法により事業等が実施され、必要な場合には市内部の連携は十分に測られているか。</li> <li>・予算、人員等の規模に見合った効果が得られていると言えるか。費用対効果は適切と言えるか。</li> </ul>
	エ) 担い手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業等の担い手について、事業等の効果の発揮の観点から客観的に妥当なものか。</li> <li>・市民ニーズ等に合致していても、民間に委ねることが可能であるなど、行政が担う必要があると言えるか。</li> </ul>
	オ) 公平性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的に照らして、効果の受益や費用の負担が公平に分配されていると言えるか。</li> </ul>
	カ) 事業水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の目的や社会経済情勢の変化、時代背景等を踏まえ、事業の水準は妥当なものとなっているか。</li> </ul>
	キ) 指標の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動指標、成果指標の繋がり合理的でわかりやすいか。指標設定度が低迷している場合、要因分析はされており、見直しの余地はないか。</li> <li>・事業目的に照らして著しく高い／低い指標設定をしていないか。</li> </ul>
施設系	ア) 利用率	施設の目的に照らし、稼働率、利用者数など施設の利用状況は妥当な水準であるか。
	イ) 地域性	施設の目的に照らし、市の区域内の配置について妥当なものとなっているか。
	ウ) 公共性	行政関与の必要性、民間参画の可能性の観点から、行政が引き続き関与していくことが妥当であるか。

### 3. 個別事業の状況について

#### (1) 事業系

- 事業 No 1 - 1. 男女がともに活躍できる職場づくり応援費（市民文化局）
- 事業 No 1 - 2. 女性の多様な働き方支援窓口運営費（経済観光局）
- 事業 No 1 - 3. 父親による子育て推進費（子ども未来局）

#### ○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
効率性	女性活躍という部分では同じような事業が乱立していることが多い。同じような事業があちこちの部署で行われているなどという印象がある。
有効性、指標設定	成果指標が設定されていない事業があり（事業 1-1、事業 1-3）何を目指し、どういうゴールになるのかが見えない。女性応援フェスタなど男性参加率が40%というのをどうしたいのか。認証企業が増えて女性が働きやすくなったのか。
有効性	事業 1-3 は、サイトをつくって啓蒙することもありうるが、もう少し実効性のあることをやる方が良いのでは。

#### ○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・複数の部署に跨る施策であるが、連携状況を確認の上、効率的に事業を行うことは可能か。
- ・女性活躍という大きな施策目標に向かい、市としてどのような指標設定、事業構築が有効か。
- ・個々の事業について、どのように効率的かつ有効な企画とできるか。

#### ○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

●事業 No2. 交通安全対策費（市民文化局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
事業水準、有効性、指標設定	金額が非常に大きいですが、活動指標、成果指標がなくて、何に役立っているのかが分からない。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・本事業のあるべき姿、それに基づく事業構築はどうあるべきか。
- ・予算額の大部分を交通安全運動推進委員会への補助金が占めているが、その事業水準は妥当か。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

- 事業 No3-1. 文化芸術振興費（市民文化局）
- 事業 No3-2. さっぽろ天神山アートスタジオ運営管理費（市民文化局）
- 事業 No3-3. 500m美術館運営費（市民文化局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
事業水準	事業 3-1 は、コロナ禍の問題もあるのが大前提であるが、結構、額が大きいので、その辺りはチェックが必要。
有効性、成果指標	事業 3-2 は、アーティストと市民との交流が適切に行われているのか、成果指標が事業プログラムへの参加者数で良いのかといった確認が必要。
有効性	事業 3-2 は、アーティストによる創作が、どのように市民に還元されるのかがわからない。
事業水準	事業 3-3 は、予算額 1,200 万円を要しており、金額的に結構大きいという印象。
有効性	事業 3-3 は、鑑賞者の満足度は高いが、市全体としての認知度や有用性についてどう考えるか。
必要性、有効性	事業3-3は、「札幌の文化芸術を内外に発信するとともに、市民が様々な芸術作品に触れる機会を創出」という目的に照らし、場所も含めて妥当かどうか疑問もある。目的と手段が不一致ではないかなと感じる。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・事業 3-1 について、事業水準の妥当性、適切な指標設定と、それに基づく事業構築はどうあるべきか。
- ・事業 3-2 について、アーティストと市民との交流という事業目的に照らし、どのような成果が挙げられているか。
- ・事業 3-3 について、事業水準は妥当か。また、設置場所含め、事業目的に照らし、事業の在り方としてどうあるべきか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

●事業 No 4. 区福祉の相談窓口運営費（保健福祉局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
事業水準	事業内容は各窓口への案内ということで、必要だとは思いますが、予算額に対しどのくらい作業がされているか。
有効性、成果指標	活動指標が案内件数となっており、この指標の上昇を目標設定するということは、分かりづらい窓口ということになるので、指標設定にも問題があるのではないか。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・本事業のあるべき姿、それに基づく事業構築、窓口案内の在り方はどうあるべきか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

●事業 No5. はり・きゅう・マッサージ施術料助成費（保健福祉局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
事業水準、必要性	特定の方向けのサービスになっていないか。利用されている方は満足度が高いと思うが、厳しい財政状況中、本事業を継続する意義があるのか。
担い手	事業スキームについて、はり・きゅう事業者との関係がどのようになっているのか。
有効性、指標設定	成果指標欄に、「健康寿命延伸や受診率向上に係る定量的な効果把握が困難」と記載があり、効果があるのかが分からない事業に取り組んでいるということになってしまう。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・本事業の受益者、ターゲットはどうあるべきか。
- ・時代背景等に照らし、本事業はどのように考えるべきか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

## (2) 施設系

- 施設 No 6－1. 札幌国際交流館（総務局）
- 施設 No 6－2. 札幌留学生センター（総務局）

### ○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
利用率	施設 6-1 は、コロナの影響もあると思うが、利用率が低迷している。市民と外国人とがどのように交流しているのか。
公共性	施設 6-2 は、市内の各大学でも、一定の留学生支援などを行っている。市が特定の施設を用意するまでの意義があるのかどうか。
効率性	施設 6-2 は、市内の各大学でも、一定の支援を行っており、市としては、そういった大学に委託等を行うという手法もありうるのではないか。

### ○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・いずれの施設とも、施設の設置目的に照らし、市民と外国人との交流がどのような成果を挙げているか。
- ・施設 6－2 については、各大学等で行っている支援策と比較し、市で実施する意義としてどのようなことが挙げられるか。

### ○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

●施設 No 7. 札幌市保養センター駒岡（保健福祉局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
利用率	休養老人ホームは、かつては全国で70か所程あったものが、現在は三十何か所程度であり、札幌市が本施設を継続することが良いかどうか、利用率等を確認し検討すべき。
公共性	現在は、同種の施設は、完全に民間でもできる、ないしは、民間にそういったものがある中で公共が担う必然性がどこにあるのかを説明いただきたい。
公共性	施設は直近、リニューアルしているとのことであるが、民間で何ができるか、議論しても良いのではないか。
地域性	南区真駒内にある施設であり、利用者が地域の方が多いかどうか、一部の方の利用になっていないか、確認する必要がある。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・利用実態（利用者数や居住エリア）を確認することが必要。
- ・民間での代替可能性があり、全国的に同種の施設が廃止傾向にある中、公共施設としてどのようにあり方を考えるべきか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

●施設 No 8. 札幌市健康づくりセンター（保健福祉局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
公共性	民間にて代替できる施設ではないか。公共性、公益性がどこにあるか。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・利用実態（利用者数や居住エリア）を確認することが必要。
- ・民間での代替可能性があり公共施設としてどのようにあり方を考えるべきか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・

●施設 No9. 札幌国際ユースホステル（経済観光局）

○第1回委員会での主なご意見

評価基準	主なご意見
公共性	民泊などの代替するものが増えてきている中で、市が直接設置する必要があるか。

○今後の論点・ポイント（たたき台）

- ・利用実態（利用者数や居住エリア）を確認することが必要。
- ・民間での代替可能性があり公共施設としてどのようにあり方を考えるべきか。

○所管部局へのヒアリング項目

- ・
- ・
- ・
- ・